

脳 梗 塞 (のうこうそく)

原因

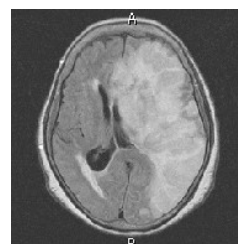
- 脳の血管が詰まって脳の機能が低下する病気で、以下のような病気が背景にあります。
 - 動脈硬化を起こす病気(高血圧、糖尿病、脂質異常症、喫煙、大量飲酒)
 - 血栓ができやすい病気(心房細動、心不全、深部静脈血栓症、経口避妊薬内服)
 - その他(膠原病などによる血管炎、血液凝固の異常、動脈の異常、片頭痛など)

症状

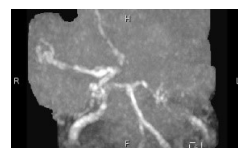
- 多いのは「口がゆがむ」「しゃべりづらい」「片方の手足が麻痺する・しびれる」です。
- 重症の方では「意識障害」がおこることがあります。

似たような症状をおこす病気

- 脳出血や脳腫瘍は頭部 CT や頭部 MRI で区別します。
- 閉塞した脳血管の様子を見る検査(頸動脈超音波、MR アンギオグラフィー) や心臓超音波も行います。



MRI(FLAIR): 白い部分が脳梗塞



MRA: 片方の脳血管が閉塞

治療法

1. 超急性期(発症して数時間)

- 発症 4.5 時間以内の**血栓溶解療法**や発症 24 時間以内の**血栓回収療法**が有効ですが、大きな脳梗塞の場合には脳出血を誘発することがあるので注意が必要です。

2. 急性期(発症して数週間)

- **血栓をおさえる薬物療法**(クロピドグレルなど)を実施します(脳や胃腸の出血に注意します)。
- **脳の機能を保護する点滴**をします。口や手足の機能を回復させる**リハビリテーション**をします。

3. 慢性期(発症して数か月間)

- **リハビリテーション**を継続します(保険が効くのは 6 か月間なので**介護保険**も利用します)。
- 動脈硬化を起こす病気(高血圧、糖尿病、脂質異常症、喫煙、心房細動)を治療します。

さいごにひとこと

- 「顔」「口」「手」の異常が突然出現したら**直ちに救急隊**に相談しましょう(早期治療ができることがあります)。
- 「お薬の飲み忘れ」や「リハビリの中断」で病状を悪化させないように注意してください。

みやさきクリニック 宮崎秀健